

# オウム対策住民協議会

烏山地域オウム  
真理教(現アレフ)  
対策住民協議会

オウム対策住民協議会実行委員長

山田 雅 則

## この二年間を振り返って

師走の気ぜわしい平成12年12月19日夕刻、烏山出張所長より住民登録を区の数ヶ所に、南烏山同場所に申請が提出され、13人との事。当初はあまり不信には思えず、ピンとこなかった感じではあった。支所内にて内容確認するにつけ、オウム集団であり、我が町内会の中心的場所又環境等も非常に良き場所、何故と問う内に大家の高山氏が計画的に呼びかけ、受け入れた分譲マンションの一角でした。GSマンション5階建ての共有物件に内部改造して、上祐史浩以下入居した。区は住民票不受理、地元は早速会合、GSの代表者より町会に立ち退きに対しての協力依頼を受け、烏山地域町連に呼びかけ、協議会を発足した。倉本会長をお願いして組織づくり、区と連携を取り合い未知なる敵に対応すべく一歩を踏み出して早や2年。



住民は不安におののき、官民一体となっても危険防止にあたらねばと、正直言つて何で私の町内に来たんだとの思いでいっぱいでした。右翼団体まで騒ぎ、年末気分になれずと、かく敵を知れと思つた時、12月31日当町会副会長の故志村氏の努力にて道場内サマナ服等内覧する事が出来た。支所共々正月休みは無し、早々例の右翼の発砲事件等、我々住民の不安はつる一方公安警察と警備は一段ともものしくなくなり、一般の人の通行が減少、正直気持ちの悪い通路になり学

### オウム対策 ステッカー配布中!

住民協議会で作製した黄色いステッカー「私たちは『オウム』を許さない」を配布しています。貴重な募金から費用を捻出し、1000枚が作られ、そのうち518枚がすでに配られました。

配布先は烏山地区町会自治会に250枚、烏山地域四商店街(烏山駅前通り商店街振興組合、烏山西口駅前商店街振興組合、烏山南口商店会、烏山商店街振興組合)に200枚。烏山中学校PTAに30枚。その他に38枚で合計518枚。まだ配られていない各種団体、個人でもご希望の方は住民協議会までお申し出ください。

オウムは「自分たちの再生、拡大計画は着実に進行している」と豪語しています。あくまでもオウムの悪意、人権侵害と闘い続けるには、住民一人ひとりの意志にかかっています。

烏山を『オウムの街』にしないためには、悪を決して容認しない毅然とした態度と、住民の結束がなによりも大切です。

町のいたるところにステッカーを貼り、オウムの住みにくい街づくりにご協力下さい。



本誌17号ではこんな書き出しで始まっています。  
・・・4月5日教団はGSハイム烏山前に「千歳烏山国民対話室」を突然開設した。「一般市民との対話と交流の場」としてはありますが、これまで教団が起した数々の重大犯罪に對して真摯に反省することもなく、むしろ開き直った姿に私達はあきれまします。対話室といっても、テントの「ちゃち」なものです。

当初、マスコミまで呼んで盛大に披露した「国民対話室」なるものは上記写真のように、物置と化している。  
広報部長の荒木と女性信者が詰めて対応に当たっていたが、訪問者はなく、監視の警察関係者に聞くと開設当初一人入っているのを見たとの事。  
来る日も来る日も大家のT氏が座って、お茶をすすっている姿があった。あれでは大家の接待所になってしまふと思つていたら、誰もいなくなつてしまひ、しばらくしたらバイクの置き場になつていた。

## オウムの「国民対話室」は今

当の中身は、未だ麻原崇拝、ヨーガ修業(?)ロシアとの連携等、オウム教団の中身は何一つ変わっていないと思う。危険集団の1日でも早い解体、信者の脱会を願う。  
来年1月に観察処分期限が切れるが何故でも公安審査委員会の皆さんに延長の決定をお願いするしだいです。今は公安調査庁長

官初め関係各位の深いご理解を願っています。世田谷区、東京都、国と一丸となつて抜本的な対策を願つて地元住民が明るい住み良い町に戻る事を願つて頑張っています。  
皆々様のご協力をお願い致します。  
烏山にオウムはいらない。



## 11月16日学習会 アンケート集計報告

〔実施日 2002年11月16日(土)〕〔回収 113枚〕

～前号からの続きです

5. オウム真理教(現アレフ)が烏山に居住して、もうすぐ2年が経とうとしています。烏山地域オウム真理教(現アレフ)対策住民協議会の抗議行動、監視活動や発行している「住民協議会ニュース」に対してご意見・ご希望などがありましたらお書きください。

◇観察処分を無期限にのばすおつもりでしょうか?観察処分更新する事には反対しませんが、オウムや又は同様な組織や団体を根本より解体する法律(破防法や同類の臨時法)を一日も早くオウムに適用すべきで、このことが何より大きくかつすみやかに実行されるべきだと考えます。

◇こんな内容のない新聞に募金が使われていると思うと腹立たしい。皆が知っている事を記事にするな!廃止してほしい。

◇対策住民協議会の皆様の大変さがよくわかりました。これからは烏山地区のためにがんばっていただきたいと思えます。(他12件)

◇本日のお話を聞きまして、オウム真理教に対して、本当の不安や不快を感じました。彼等に対してメスを入れるべきです。

◇活動の実態を知らせてくれると良いと感じます。見張り小屋レポートの様な記事は理解しやすい。また、支持する政治家などの支援活動報告もつけて欲しい。

◇解散するその日まで、地道に気長に監視を続けましょう。

◇現行法の中で、オウムの行動を処理出来る様行動をしなければならぬ。本日の講演はその意味で参考になったと思う。(他1件)

◇家主・高山に対して、何か対策は考えられないでしょうか。お金が出来てどんどんオウムの住居が増えるのは本当に困ります。

◇協議会ニュースは捨てずに取ってある。流れ(活動)が分かるから、学習会でも知り得ない事を聞き勉強になる。

◇山場の時に、2~3人ペアになってローラー作戦をして、もう少し浸透させるべきだ。

◇オウム真理教が居住する烏山地域周辺住民のみが反対行動をとるのではなく、全国的反対行動をとるようにしてほしい。

◇デモ行進でのシュプレヒコールがもう少しアピール出来る言葉・リズムにならないでしょうか。「反対」・「反対」も「ハンタ〜イ」と長くいうとか。ただ、今日の講演を聞くとオウムにとってはデモ行進もただの行いにしかうつらないのかとも思いました。しかし、抗議書を時間をかけてから受け取った事は、ただの行いとは見ていなし事にもなるのだとも思いました。

◇ニュースの届くのが少々遅いのが気になります。内容は分かり易くて良いと思います。子どもにも理解できるので良い。これからも頑張ってください。できるかぎり私なりに協力していきたい。

◇若い人達があやしげな宗教に入らないように親もしっかりしていかなければと思います。

◇再度、この様なニュースでも聞いたことのない等、もう一回しっかり伺いたい。山根二郎さんの本でも読んでみたい。

◇本日、ピラ配りとデモ行進に参加しましたが、若い方々が余りにも関心がなくがっかりしました。PTAの父母達に呼びかけて関心を持ってもらいたいと思います。

◇他の地区と違う状況で効果について疑問です。地元の人などのように捉えているか伝わってきません。関係する本を何冊か読みましたが、難しいことだと思います。力(法)に頼るよりないと思います。

◇反対運動を常時スピーカーで烏山商店街に流すことはできないのですか。

◇GSハイムに住む方々が気の毒でなりません。何とかならないでしょうか。皆さんで話し合ってください。

## 「オウム対策住民協議会」では……

オウム真理教(現アレフ)信者が烏山に居住して2年が経ちました。住民協議会では、教団への反対運動を続けて行くなかで、世田谷区内のより多くの住民に対して烏山地域の現状を知ってもらうため、いろんな機会を利用して活動報告を行っています。11月、12月は右記の日程で行われました。私たちの所へもご希望がありましたら、ぜひご一報下さい。実行委員がおうかがいします。

- 11月18日 北沢総合支所による  
北沢地域町会連合会リーダー研修会
- 12月11日 上祖師谷出張所による地区懇談会
- 12月12日 世田谷総合支所による世田谷地域懇談会
- 12月12日 上北沢出張所による地区懇談会
- 12月13日 烏山出張所による地区懇談会

<お詫びと訂正> 21号に載せました加藤久子さんの亡くなられた日が9月31日とありましたが、8月31日の間違いです。謹んでお詫び申し上げます。

## 住民協議会活動報告

- 11月18日(月) 北沢総合支所による  
北沢地域町会連合会リーダー研修会へ報告
- 11月21日(木) 実行委員会
- 11月25日(月) 協議会ニュース21号発行
- 12月5日(木) 内部学習会「山根二郎氏を囲んで」
- 12月6日(金) 「観察処分」延長の署名持参で公安調査庁へ
- 12月7日(土) 企画部会
- 12月10日(火) 広報部会

- 12月11日(水) 上祖師谷地区懇談会へ報告
- 12月12日(木) 世田谷総合支所による  
世田谷地域懇談会へ報告
- 12月12日(木) 上北沢地区懇談会へ報告
- 12月13日(金) 烏山地区懇談会へ報告
- 12月16日(月) 広報部会
- 12月18日(水) 実行委員会
- 12月23日(月) 協議会ニュース22号発行

協議会ホームページアドレス <http://www.kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。